



京都市は持続可能な開発目標（SDGs）を支援しています。



京都市総合企画局
担当：総合政策室SDGs推進担当
TEL：075-222-3379

阪急電車の特別企画列車「SDGsトレイン」に 京都市のSDGsポスターを掲出します！

国や自治体・企業等と連携し、SDGsの達成に向けた啓発メッセージを発信する特別企画列車「SDGsトレイン 未来のゆめ・まち号」に、本市の取組を紹介するポスターを掲出します。

持続可能なより良い地域・社会を考えるきっかけになるSDGsトレインに、ぜひ実際に乗って、京都市のポスターを探してみてください！

1 ポスター

本市では、産・学・公がともに考え、行動し、発信する「京都超SDGsコンソーシアム※」を立ち上げ、SDGsの達成に向け取組を進めており、本ポスターもコンソーシアムとの連携のもと作成しました。

(1) 掲出期間

令和6年7月上旬～9月下旬（予定）

(2) 掲出車両

阪急電車 神戸線・宝塚線1000系車両、京都線1300系車両（各1編成）

(3) デザイン

京都に息づく日々の暮らしや生活文化の中での持続可能性（SDGs）を学んでもらい、改めて行動につながる気付きを促すことを目的に作成しました。

自分たちの地域や学校、身近な暮らしに当てはめて考えてみて、まずはできることから取り組んでみてください。



2 SDGsトレインとは

阪急阪神ホールディングスグループと東急グループが東西で協働運行するSDGsの達成に向けた多様なメッセージを発信する特別企画列車です。省エネ車両を使用するとともに、走行にかかる電力は実質的に100%再生可能エネルギーで賄われています。

車体ラッピングだけでなく、その趣旨に賛同する沿線の自治体・国・企業・市民団体などの各取組を表現したポスターなどが掲示され、列車全体でSDGsの啓発メッセージを発信しています。

3 「SDGsトレイン 未来のゆめ・まち号」運行概要

(1) 運行期間

令和元年5月27日～令和8月31日（予定）

(2) 運行区間

阪急神戸線・宝塚線・京都線及び相互直通区間で運行

阪神本線・阪神なんば線及び相互直通区間で運行



出典：阪急阪神 未来のゆめ・まちプロジェクト

詳しくは、「SDGsトレイン 未来のゆめ・まち号」の特設サイトをご覧ください。

<https://www.hankyu-hanshin.co.jp/yume-machi/sdgs-train/>

※京都超SDGsコンソーシアム

SDGs先進都市である京都市をフィールドに産学公が連携し、SDGsの達成に向けてともに考え、行動し、発信する「京都 産学公 SDGsプロジェクト」が令和元年6月27日に発足。

プロジェクトを推進し、SDGsの社会実装を目指すために「京都超SDGsコンソーシアム」（京都大学、京都市、リコー、JT、安田産業、ソフトバンク、ecommit、セブン&アイ・ホールディングス、三洋化成工業、他全23団体）を立ち上げ、京都における資源循環や省エネ・創エネに関する取組、人口が減少している中山間地域の維持、持続可能性・SDGsをテーマにした教育プログラムの開発等、SDGsの社会実装を目標とした取組やシンポジウム等による発信・情報交換を行っている。